

## 2023 年度診療実績

### 【産科・婦人科】

産科においては、2023 年度の分娩数は 276 例で、多胎妊娠が 25 例(9.1%)、児は総数で 302 人でした。帝王切開が 164 件 (59.4%) で、うち緊急帝王切開 が 104 件(63.4%)でした。児の例数は週数別で 22-24 週が 10 例、25-27 週が 16 例、28-31 週が 18 例、32-36 週が 50 例、37 週以降が 207 例でした。出生 児の体重別では、500g 未満が 2 例、500-749g が 15 例、750-999g が 8 例、1000-1499g が 18 例、1500-1999g が 26 例、2000-3999g が 230 例、4000g 以上が 3 例でした。

婦人科においては、2022 年度の手術総数は 424 例（産科手術を除く）で、主な良性疾患の術式は、単純子宮全摘術が 56 件、腹腔鏡下子宮全摘術が 54 件、腹腔鏡下の子宮附属器手術が 75 件、子宮筋腫核出術が 40 件、円錐切除術が 50 件でした。悪性腫瘍手術は、広汎子宮全摘術が 9 件、準広汎子宮全摘術が 25 件、子宮付属器悪性腫瘍手術が 24 件で、疾患別では卵巣がんが 26 例、子宮体癌 25 例、子宮頸癌が 9 例でした。